

# ALTH SWIM in TAKAOKA



## 発刊にあたって 富山県高岡総合プール 所長 谷澤 祐一

富山県高岡総合プールは、平成6年6月1日オープンし、平成6年度の全国高等学校総合体育大会や平成12年の第55回国民体育大会の開催等、大きなイベントにも対応できる施設として歴史・文化の香りの高い二上の地に建設されて以来10年が経過しています。

また、目的としては、本県の水泳競技の一層の普及・振興・競技力の向上を図るとともに、県民の生涯スポーツの拠点として位置づけ、「健康とスポーツのはつらつ県」の創造をするため、生涯スポーツ社会の実現を目指しています。

現在、本施設では、総合型地域スポーツクラブである水泳を中心とした「アクアス万葉スポーツクラブ」が誕生し、各種大会や強化練習会等での利用の他、フランチャイズ会員、競技力向上を目指したチャンピオンコース会員、一般を対象とした

年間・短期コース会員、一般フリー会員等、大人から子供まで多くの方々がプールやトレーニング室において、さまざまな活動を展開しています。

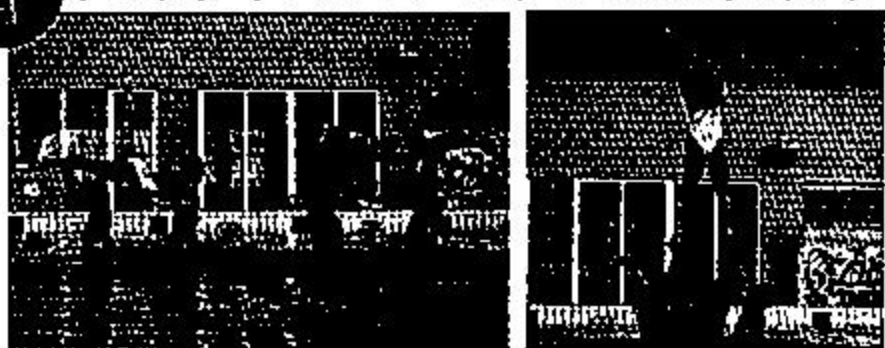
ところで、公共のスポーツ施設は、今大きな転換期にあるといえます。行政のより一層のスリム化が求められる中、公の施設のサービスについても、民間のノウハウを活用することが強く求められています。従来のように、利用者に安くサービスを提供するだけでなく、満足度の高い、快適なサービスを少ないコストで提供することが期待されているところです。

私も施設管理者は、旧態依然としていたこれまでの施設のあり方を見直し、より使いやすい施設にしていかなければならないと、スポーツだけではなく豊かな交流の場をどのように生み出していけばよいか、地域にあったスポーツライフが楽しめる施設はどのようなものなのかなどを考え、県民の多様なニーズに応える施設環境づくりを具体的に推進していかなければならないと考えています。

本施設では、従来から利用促進策としてのチラシ作成・配布や施設開放デーの実施等を通じて、利用啓発や新規利用客の発掘を図るとともに、スポーツ行政の果たすべき役割の重要性を自覚し、地域に貢献できる施設として多様なスポーツニーズに適切に対応できるよう努力してまいります。

10/19

### トゥリトネスショー&ダンススイミング



富山初公演となる「水の道化師・トゥリトネスショー」が、オーバースフィ트니스クラブの主催により開催された。

300名の観客の中、約1時間にわたり笑いの絶えないショーが行われ、午後からは、トゥリトネスのメンバーであり、元水泳の日本記録保持者の不破央さんの講演がプールサイドで行われました。

11/16

### オーバス記録会



第8回目を迎えるオーバス記録会が、本年度も当プールにおいて開催された。

参加者が、幼児から中学生ということもあって、家族の厚い応援の中、熱戦が繰り広げられた。